

入稿前のデータチェックにお役立てください。

<チェック項目>

・基本事項

- すべてのオブジェクトがクリッピングパスしてあるか (パターンからはみ出しがないように)
- パーツごとにグループ化されているか
グループ化はクリッピングマスク後にパターンのレイヤーを一番上にした状態で行ってください。
- 塗り足しまでデータは伸ばしてあるか
- キャラクター、ロゴ、人物などの著作権、肖像権を有する部品、写真等を許可を得ず使用していないか
- バージョンCS5以下のIllustrator EPS形式で保存されているか
- ロックされたオブジェクトはないか
すべてのオブジェクトを選択し、オブジェクト→すべてをロック解除がグレーになっているかどうか。
- 「隠す」コマンドで隠したままの部品はないか
- デザインに間違いはないか

・色について

- 特色がないか
- 塗りにパターン柄がないか
- 過度なリッチブラックを使用していないか
- ドキュメントのカラー mode は CMYK mode になっているか
ファイル→ドキュメントのカラー mode で CMYK カラーにチェックが入っているかどうか。

・画像について

- RGB 形式の画像データはないか
- 画像データの ppi は 200 より高いか (画像の背景色の違いに注意)
画像を選択するとメニュー下に表示される。
- 画像の黒や CMYK 値の合計が 300 以上の色がデザインに影響する場所で使用されていないか
CMYK の混ざった黒などは薄いグレーになるので注意。
- 埋め込まれていない配置画像データも用意してあるか
データを 1 つのフォルダにまとめて圧縮し入稿してください。

・文字について

- 文字にアウトラインはとられているか
書式→フォント検索→使用中のフォントに表示されなければ文字にもれなくアウトラインがとられている。

- スペルの間違いはないか

・レイヤー

- レイヤーは 1 つになっているか
- レイヤーの統合、アウトライン、グループ化、クリッピングマスクをしたことによりデザインが変わってしまった箇所はないか

・合印・ガイド線

- 合印、ガイド線がデザインの下に隠れていないか
- 合印がデザインの色で見えにくくなっていないか
見えにくい場合は合印の色を変更してください。
- ガイドが実線になっていないか
Ctrl(command)+□ でガイドの表示/非表示を切り替えて確認する。